

令和2年度 学校関係者評価

学校名 海星中学校

番号	事項	評価項目	学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評価(数値平均)	主な意見		
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	3.2	○学校便りで確認しているものの、行事に参加できませんでした。地域内に伝わりづらかったと思います。 ○伝える内容や機会が少ないことをバネにして十分家庭に伝わっていたと思います。 ○学校便り・各種会合から学校の取組が伺えます。 ○学校便りを毎回楽しみにしています。
			A	3		
			B	7		
			C	1		
			D			
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	3.5	○学校経営説明から個に応じた目標設定をしていることがわかります。 ○内容等については、学校便りで確認しています。
			A	5		
			B	6		
			C			
			D			
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	3.6	○授業参観で子供達が生き生きしていることがよくわかりました。 ○学校便りから伺えます。
			A	7		
			B	4		
			C			
			D			
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	4.0	○授業参観で子供達の仲のよさがわかりました。 ○学校便りから良好さがわかります。
			A	11		
			B	0		
			C			
			D			
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	3.3	○引き続き安全への配慮をお願いします。 ○海星坂の早急な修繕が必要だと思います。 ○良好ですが、冬季の登下校に配慮してください。
			A	3		
			B	8		
			C			
			D			
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	3.4	○先生方の居住地が青瀬地区のため、他地区の住民は先生方を知りません。(行事交流もありませんでした。) ○地域との関わりはコロナ禍のためできなかったが、先生と子供達の関係はよくできていると感じました。
			A	5		
			B	5		
			C	1		
			D			
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	3.9	○良好です。 ○学校訪問で、学校の整理整頓がなされていることがわかります。
			A	10		
			B	1		
			C			
			D			
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	4.0	○学校訪問から安全維持管理ができていますと感じました。 ○良好です。
			A	11		
			B			
			C			
			D			
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	3.5	○学校経営説明から子供達の学力の様子がわかりました。 ○運動会等参加できず、子供達の体力の実態が把握できません。 ○保護者→子供→先生という連絡体制をもう少ししっかりしてほしいです。
			A	6		
			B	4		
			C	1		
			D			
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	3.3	○学校側よりもう少し地域への要望を出してほしいと思います。(要望があれば対応可) ○コロナ禍の中、協力・支援ができないのは仕方ないと思いました。
			A	4		
			B	6		
			C	1		
			D			

番号	事項	評価項目	学校関係者評価委員による評価(集約)			主な意見
			評定(数値平均)			
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	段階	人数	平均	○小中一貫教育は必要です。 ○学校便りを通して、理解を求める必要がありますと思います。
			A	2		
			B	9		
			C			
			D			
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	段階	人数	平均	○学校便りで子供達の元気塾での様子を見てよい経験になっていると思います。
			A	5		
			B	6		
			C			
			D			
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階	人数	平均	○英語教育の推進はよくできているようだと思います。 ○参観を通して良好だと思いました。
			A	5		
			B	6		
			C			
			D			
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階	人数	平均	○登下校時に車に頭を下げしてくれるのをよく見ます。続けてほしいです。 ○地域でのあいさつはよくできていると思います。 ○通る車に頭を下げるのはよい伝統だと思います。
			A	9		
			B	2		
			C			
			D			
15	(8)	学校職員はPTA行事や地域行事等に積極的に参加・協力している。	段階	人数	平均	○コロナ禍の中、仕方ない面があると思います。 ○地域の各行事が中止になったためと先生方の居住地が青瀬地区のため、先生方との交流が難しいです。
			A	5		
			B	5		
			C	1		
			D			

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

<学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策>

<p>1 校長の学校経営方針等が保護者に伝わっているか。 コロナ禍にあつて、学校の情報を外部に発信することが難しかった。学校便り、ホームページのみでの広報及び新聞による行事の報道のみになっていた。行事での来賓出席等の制限がある中、広報についてはさらに知恵を絞り、学校の様子を伝えたい。また、学力の定着については、鹿児島学習定着度調査、全国学テの結果等から、具体的な数値目標を示し、学力向上に関する取組を示し、個に応じた指導を繰り返し向上を図りたい。</p> <p>5 子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っているか。 大雨、台風、大雪と自然災害による休校及び被害があり、通学に影響があった。下甑教育課と連携を図り、バスの運行について早めの対応を行うようにした。また、通学路については、地域振興局への情報伝達により対応していただいた。生徒への連絡網の整備及び見直しを行い、生徒へ確実な情報伝達に努めたい。</p> <p>14 子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしているか。 島外からの来訪者、地域の方々から賞賛の声が多い。徒歩通学の生徒を中心に、統合する海陽中学校の生徒の含め、バス通学生にも伝統の継続と充実を働きかけ、更に広がりのあるあいさつができるようにしたい。</p> <p>15 学校職員は、PTA行事や地域行事等に積極的に参加・協力しているか。 コロナ禍にあり、地域行事の中止等もあり、職員地域への認知度が低くなった。昨年来、地域に関する交流の意欲があるので、機会に応じて、積極的に呼びかけていきたい。海陽中学校の統合も行われるので、下甑全体を校区とし、地域貢献に取り組んでいきたい。</p>
